

1級第4回 実技(論述)試験問題分析(ポイント)

*ここに掲載してあるのは合格ライン(60点)に到達するための「解答への指針」と「解答の要素」です。論述試験では、正解は一つではありませんし、書き方や文章構成によっても評価が変わりますので、ご注意ください。

.....
問題 必須問題 選択問題それぞれ指定された解答用紙の設問ごとに解答を記述してください。なお、事例は事例相談者(キャリア・コンサルタント)が相談者に対してキャリア・コンサルティングを行なった結果をもとに、事例相談者が事例指導を受けるためにまとめたものです。

・事例相談者：キャリア・コンサルタント女：40歳 ・相談者：A 男：56歳

1級論述問題

◆出題の意図： 現実としっかり向き合うことのできないCLへの支援力を試している

問1)

◇解答への指針及び解答の要素:

1	(根拠)「上司にも聞きづらいです」の発言から、上司に聞いてはいけない。聞くともっと嫌な事を言われそう、などと思い込んでいる点
2	(根拠)転籍というものはどういうものかよくわからないまま悩んでいる状況から、現実を受け入れられない、調べる意欲が湧かない、などの点

問2)

◇解答への指針と解答の要素:

1	気持ちの整理をつけたくて相談に来たCLは、「コンサルタントは自分の気持ちを聴いてくれた」と思えたか?この点を考えると、事例相談者の「問題」が見えてくる (指針)
2	CLとの関係構築が出来ていない (要素)
3	CLの気持ちを傾聴出来ていないので、真の問題を把握できない (要素)
4	CLが納得できる目標を設定(共有)できない (要素)
5	CLが今まで頑張ってきたことを受けとめられず、承認出来ていないので、CLの自己効力感を上げるような支援ができていない (要素)

問3) 解答の要素:

◇目標

1	CLの気持ちを丁寧に聴く事から始めたい
---	---------------------

◇具体的な方策:

1	「問2」で挙げた問題をクリアできるような対応を具体的に記述していく
---	-----------------------------------